



# THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI

CHARTERED 2006



茨城ワイズメンズクラブ  
2018年度~2019年度  
4月報 Vor. 128  
強調月間テーマ

国際会長主題 : 私たちは変えられる  
アジア地域会長主題 : Action  
東日本区理事主題 : 為せば、成る  
関東東部部長方針 : 良いものを見つけ・つなげて・よくなる  
茨城ワイズ会長主題 : 「ワイズはYMCAの「お兄ちゃん」へ！」

LT

### <2019年4月例会>

とき : 2019年4月6日(土)  
15:00~16:30  
ところ : 東京YMCA東陽町センター

\*東京ひがしクラブとの合同例会

開会挨拶と点鐘

ワイズソング

ワイズ信条

- 1 自分を愛するように  
隣人(りんじん)を愛そう
- 1 青少年のためにYMCAに尽くそう
- 1 世界的視野をもって  
国際親善をはかろう
- 1 義務を果たしてこそ  
権利が生ずることをさたろう
- 1 会合には出席第一  
社会には奉仕第一を旨としよう

今月の聖句

自己紹介

各クラブの活動紹介

クラブ運営にかかる意見交換

ハッピーバースデー&

おめでとう結婚記念日

スマイル

閉会挨拶と点鐘

\*終了後懇親会を予定しております

◆ワイズの目的は『YMCAの活動を支援する』  
となっております。その1つとしてYMCA維持  
会員になっていただいております。まだ維持  
会員登録をされていない方は、大澤までお  
申し出下さい。YMCAは会員団体であり、YMCA  
は会員に支えられ地域に根ざした活動を展開  
しております。維持会員とは、YMCAの使命に  
賛同し、その運動に主体的に参加し、YMCAの  
維持、発展に寄与することを願う会員です。

### 今月の聖句

イエスは言われた。「わたしは、よみがえりです。いのちです。わ  
たしを信じる者は、死んでも生きるのです」

ヨハネの福音書 11章25節

### ★巻頭言★

### 「25周年、積み重ねてきたもの」

村田 あつし

茨城YMCAは今年で創立から25年を迎えることになりました。  
6月の周年記念式典に向け、イベントや記念誌の準備が進  
むなか、私も旧知のリーダーOBOGの方々には連絡を取ってみる  
機会が生まれました。

私が現役の大学生としてボランティアリーダーを務めてい  
たのは、2001年から2005年、茨城YMCAの歴史のなかでは7  
年目から11年目の時期になります。YMCAの草創期を支えた  
OBOGの方々とも、まだぎりぎり繋がりが残っています。

私から見た先輩リーダーはみな、個性派揃いでした。今で  
こそつくばは賑やかな都市に成長しましたが、当時はまだ発展  
の途上にあり、いささか人工的で無機質な学園都市でもありま  
した。全国からつくばという街に集った学生たちは、そんなこ  
の街で過ごすなかで、それなりの挫折を抱えてもいました。そ  
んな彼ら彼女らが、茨城YMCAという温かな居場所を見つけ、  
YMCAの活動を通じてそれぞれに持つ人間的な魅力を爆発させ  
ている、私にとってYMCAという場所はそんな素敵な場所でし  
た。そして私も、そんな先輩方に魅せられて、彼ら彼女らに近  
づきたいという思いを持ち、YMCAの世界に足を踏み入れるこ  
とになりました。学生時代の4年間の活動を通して、最初に感  
じた想像の通りに、多くの得難い経験、人生の戦友、そして学  
びを得ることができました。

この原体験こそが、私自身の人生に大きな影響をもたらして  
います。そして、YMCAはいまも変わらず、人間的な魅力を持  
った人たちの集う場であり続けています。この「茨城」らしさ  
がいつまでも続くことを願っております。

**【茨城ワイズ 3月例会報告】**

3月例会は、ワイズメン6名ならびに土谷会長のご友人の方1名が集い、3月8日に実施されました。YMCA給食スタッフお手製のいなり寿司、餃子、包子、カレーライスが供されました。食事を摂りながら、土屋会長が年末に参加された第九コンサートのDVDを鑑賞いたしました。

食事の後は、例会翌日に予定されていた茨城YMCAきずなバザーの出し物に関する最終打ち合わせ、同じく翌週末に予定されていた次期会長・部役員研修会に関する引継ぎ事項調整を実施いたしました。

また、4月以降に予定されているイベント（川越クラブ20周年記念例会・東日本区大会・アジア太平洋地域大会）への出席者調整、事務確認を実施いたしました。

<写真>食事（バザー試作も兼ねて）/第九DVD/バザー出し物確認



**3月例会報告**

出席者 会員6名（土谷、熊谷、片山、柳瀬、稲本、宮田）メネット 0名  
 スタッフ 0名 リーダー 0名  
 ゲスト1名 出席総数数 7名

**【茨城ワイズ 会計・事務報告】**

3月8日までの収支が確定いたしましたので、以下の通りに報告いたします。

**2-3月会計報告**

2月8日時点繰り越し 118,307

各種献金 ▲44,525  
 振込手数料 ▲216  
 3月例会食事収入 6,000  
 3月スマイル 5,000  
 会費収入 14,000

3月8日時点残高 98,566

上記にもありますように、2月末にて今期の各種献金をさせていただきました。

内訳は以下の通りとなります。

CS : 8,125円 ASF : 3,250円  
 FF : 3,250円 BF : 13,000円  
 TOF : 8,450円 RBM : 5,200円  
 YES : 3,250円

合計 : 44,525円

対応が遅れ、関東東部のみなさま、東日本区役員のみなさまの作業を遅らせることとなってしまい、申し訳ございませんでした。また、ワイズメンのみなさまにおかれましては、引き続き会費の前納について、ご協力を賜ればと思います。

**【チャリティバザー報告】**

3月9日に茨城YMCAが主催いたしました東日本大震災復興チャリティバザーにおいて、ワイズメンズクラブからも出店いたしました。たこ焼き、紙コップドリンク販売、ダーツ、コイン落としを行い、来場のみなさまに楽しんでいただきました。





## 茨城 YMCA 報告 大澤 篤人

## 3月の予定

- 2日 全体職員研修会
- 4日 早天祈祷会・主任会
- 4-6日 北関東合同リーダートレーニング
- 8日 大曾根児童館説明会
- 9日 東日本大震災復興支援きずなバザー
- 9日 障がい児者自立支援活動「たんぼぼクラブ」
- 10日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
- 16日 牛久児童クラブ保護者会・新入生オリエンテーション
- 21日 小学生デイキャンプクラブ「わいっこクラブ」
- 25日- 児童クラブスプリングスクール開始
- 26-29日 春スキーキャンプ

## 4月の予定

- 4日 オリーブ保育園入園式
- 6日 児童クラブ研修会
- 8日 早天祈祷会
- 9日 YMCA 幼保育園入園式
- 11日 主任会
- 13日 野外事業運営委員会
- 14日 かすみがうらマラソン給水ボランティア
- 15日 筑波学院大学 OCP 説明会
- 17日 総主事会議
- 19日 職員礼拝・職員会
- 20日 春スキーキャンプ思い出会
- 20日 障がい児者自立支援活動「たんぼぼクラブ」
- 20日 東日本 YMCA 理事総主事役員研修会
- 21日 イースター
- 21日 高学年デイキャンプクラブ「トムソーヤ」
- 28日 パプテスト教会総会ナーサリー

## 【編集後記】

3月、知人の事業のサポートのため、福島県の浜通りエリアに赴く機会がありました。東日本大震災の後、この近辺を訪れるのは5回目ですが、今回は現地に宿泊し、より被災地のいまを感じることでとなりました。



既に5年前から国道6号線は全線での自由通行が再開されていますが、未だ帰還困難区域においては自動二輪車・自転車・歩行者の通行は禁止されています。上の写真は6号線から見える福島第一原発と、6号線の車窓。帰還困難区域では民家や商店にはバリケードが築かれ、その向こうは8年前から時が止まっているかのようです。また、下の写真のようにところどころに囲いが設けられ、その向こうには黒いフレコンバッグが野原一面に山積みになっています。こうした汚染土の置き場が数十か所残っています。



そんななかで、復興の動きも少しずつですが進んでいます。JR常磐線は2020年中の全線開通を見越して、帰還困難区域内の復旧作業が始まりました。これにあわせて帰還困難区域の再開発が今年から始まっていく見込みとなっています。



知人はこうした復旧作業に関わる作業員向けの宿舎を運営しています。需要超過のこの地域で、粗悪な運営をしている業者もいるなか、少しでも作業員の方にくつろいでもらえるような宿舎を、という思いを持っておられました。

復興はまだまだ続いていきます。微力ながら、我々もサポートができればと考えております。